

土浦平和の会

ニュースNO・118 2002年6月

発行 土浦平和の会
事務局 土浦市神立町2664-2
TEL 31-9122

つくばメーデー (大清水公園) は1,600人参加

メーデーつくば集会は快晴の5月1日9時30分からつくば市大清水公園で行われました。集会実行委員長の開会あいさつ、政党からの来賓あいさつ、参加諸団体からの決意表明や訴え、集会宣言、スローガン採択の後約1時間の市内デモ行進を行いました。全体の参加者は1,600人。終了後、参加各団体はそれぞれのグループ毎に、弁当を食べながら小集会で氣勢を上げました。土浦からの参加はJUI M労組、国労、新婦人の会土浦支部、保健生協、土浦平和の会など30数人でした。



5・3憲法を考える 市民のつどい 盛会

5・3憲法を考える市民のつどいは1996年以来恒例になり、毎年70人から80人の参加者で行われていますが、2002年のつどいも各種の催しが重なっている中で、60数人の参加を得て盛会のうちに終了しました。

今年の集会は吉田典裕氏(こどもと教科書全国

ネット21常任委員)を講師に招いて教科書問題と教育基本法をめぐるうごきについて話を聞きました。氏は「新しい歴史教科書を作る会」は歴史教科書の敗北の後他教科(国語、家庭科)への進出を計画している。家庭科は第2の社会科と位置づけている。今年度検定合格した明成社「最新日本史」(高校の日本史)は「日本会議」が作ったものであり、「作る会教科書」と類似している。「日本会議」には230人の国会議員が参加している。「皇室崇拜」「復古主義」の色彩が強い。など専門の研究者の調査結果を盛り込んで話してくれました。

土浦平和の会総会が終わりました

総会は5月11日(土)午後1中地区公民館で開かれました。県平和委事務局長伊達郷右衛門氏の「有事法制の問題点と情勢」について話を聞いた後、1年間の経過報告、会計報告を満場一致で採択、新年度の活動方針と新役員を決めました。詳細は次回の報告にします。現在の会員数は74人です。

- 行事「しよみ」
- 5・28 平和行進県南実行委(つくば)
- 5・29 有事法制緊急集会(ワークヒル7時)
- 6・2~4 南九州平和の旅(知覧他)
- 6・6 平和行進土浦実行委員会(1中地区公)
- 6・14 平和の会理事会(神立地区コミセン)
- 6・30 土浦母親大会()
- 7・6 平和行進石岡・土浦コース

